

シリーズ
教育
No.19

教育の窓



平成 25 年度使用教科用図書は今年度と同じです

来年度の教科用図書（いわゆる教科書）は、小学校・中学校共に今年度使用の教科書となります。教科書は3年に一度ほぼ全面改定されます。現在の教科書は小学校では2年目、中学校では1年目となっています。8月に行われた次年度の教科用図書選定にかかる教育委員会で決定され、可茂地区教科用図書選定委員会に報告されました。可茂地区は全て同じ教科書です。

8月 八百津や日本の未来を考える月

▽未来トーク 8月8日

3年目となった未来トーク。1年目は八百津の自慢、2年目は八百津の未来への希望、3年目の今年度は八百津の未来のため自分にできることをテーマに、小学生から20代までの代表の方と、町長、議長、教育長、ゲストを交えて交流しました。当日は、ゲストとして岐阜県の未来の希望東京芸大の松原さんのすばらしい歌声ライブもありました。



八百津が持つ「自然や産物、人々の優しさ」等の良さを宝物とし、自信を持ち関心を広げることが大切だ。一人ひとりの町民が、町の良さを知り、関心を持ち、美しい自然や自慢できる祭り、やさしさと絆を守ることに努めたい。そして日本全国に発信すればにぎわいが戻ってくる。こうした意見が多く出ました。

こうした若者の声を町の施策にも反映できるように進めていきます。ライブの歌声は本物の声として感動を与えてくれました。多くの方がお聴きくださいました。さらなる感動が広がったことでしょう。次年度はみなさまの声をお聞かせください。

▽Kids イングリッシュ 8月21日～23日

グローバル化が叫ばれて久しいです。小学校で外国語活動が平成23年度から導入されました。コミュニケーション能力の育成を図ることが主たる目的ですが、国際化に対応する資質を養うためでもあります。

八百津町ではこれからの将来を担う若者(小学生)を対象にKids イングリッシュを3日間計画しました。

5つの小学校からは100名の児童が集まり、英語に親しみました。英語を用いて、仲間と一緒に協力したり、全体で表現したり、お菓子を作ったりしました。どの児童も眼を輝かせ、一生懸命学ぼうとする姿がさわやかでした。「楽しかった」「またやりたい」という声もたくさん聞くこともできました。海外の文化や習慣などに触れることで、たくましく育て欲しいと願っています。



▽B & G艇庫活動

蘇水公園内にあるB & G艇庫では、今年もカヌーやヨット等の体験活動を実施しました。今シーズンは連日好天候に恵まれ、20以上の団体利用や交流会のほか、「蘇水サマーフェスタ」が4年ぶりに開催されるなど、800名を超える方々に楽しんで



いただく事ができました。来年も多くのみなさまの艇庫利用をお待ちしています。

蘇水公園駐車場が広くなりました

かねてより拡張要望が強かった駐車場の工事が終了しました。今回の工事で駐車スペースを従来より広くし、31台多い全体で118台駐車できるようになりました。蘇水公園をご利用の際は、マナーを守りご使用ください。